

令和 5 年度

管内概況



海草振興局建設部

目 次

1	建設部の所在地	1
2	管内市町の概要	1
3	建設部概況	2
4	管内土木施設現況	7
	〔管内道路表〕	8
	〔管内河川表〕	8
5	令和5年度事業予算	11
6	主要事業概要	18
	(1) 道路事業	18
	(2) 街路事業	19
	(3) 交通安全事業	20
	(4) 無電柱化事業	20
	(5) 河川事業	21
	(6) 砂防事業	23
7	総務調整業務	25
8	用地業務	26
9	管理業務	27
10	歳入関係	31
11	建設業許可業者数	31

1 建設部の所在地

(1) 庁舎の所在地

建設部 和歌山市森小手穂 2 2 7

(2) 工事事務所等の名称及び所在地

海南工事事務所 海南市南赤坂 1 9

紀美野詰所 海草郡紀美野町下佐々 1 0 9 9

2 管内市町の概要

市町村	区分	令和5年1月	令和5年4月1日	
		面積 (km ²)	人口	世帯数
県	計	4,724.68	895,931	395,509
管内	計	438.25	403,580	181,892
和歌山市		208.85	349,554	158,637
海南市		101.06	46,268	19,892
紀美野町		128.34	7,758	3,363

国土地理院ウェブサイト(面積)・および県調査統計課調べをもとに表作成

<https://www.gsi.go.jp/KOKUJYOH/MENCHO/backnumber/GSI-menseki20230100.p>

当建設部は、県庁所在地である和歌山市と海南市及び海草郡紀美野町の2市1町を所管し、面積では県全体の約9.3%にあたる約438km²、人口では県全体の約44%にあたる約40万人を占めている。

和歌山市は紀の川の河口部に位置しており、徳川御三家のひとつである紀州徳川家が治めていた紀州藩55万5千石の城下町として栄えてきた。

また、海南市は室町時代に起源を持つ紀州漆器(黒江塗)の本場であり、和雑貨などの伝統産業が今なお受け継がれている。

さらに、海草郡紀美野町はススキの草原として関西随一といわれる県立自然公園生石高原をはじめとする豊かな自然を有している。

和歌山市など県北部は瀬戸内海式気候に属し、年間を通じて天気や湿度が安定しており、降水量も少ない傾向となっている。

管内の交通ネットワークについては、和歌山市北部地域を東西に連絡する主要幹線道路として、都市計画道路西脇山口線全線4車線の整備が令和4年3月に完了、これにより交通の混雑緩和とともに、歩行者の安全確保が図れた。

3 建設部概況

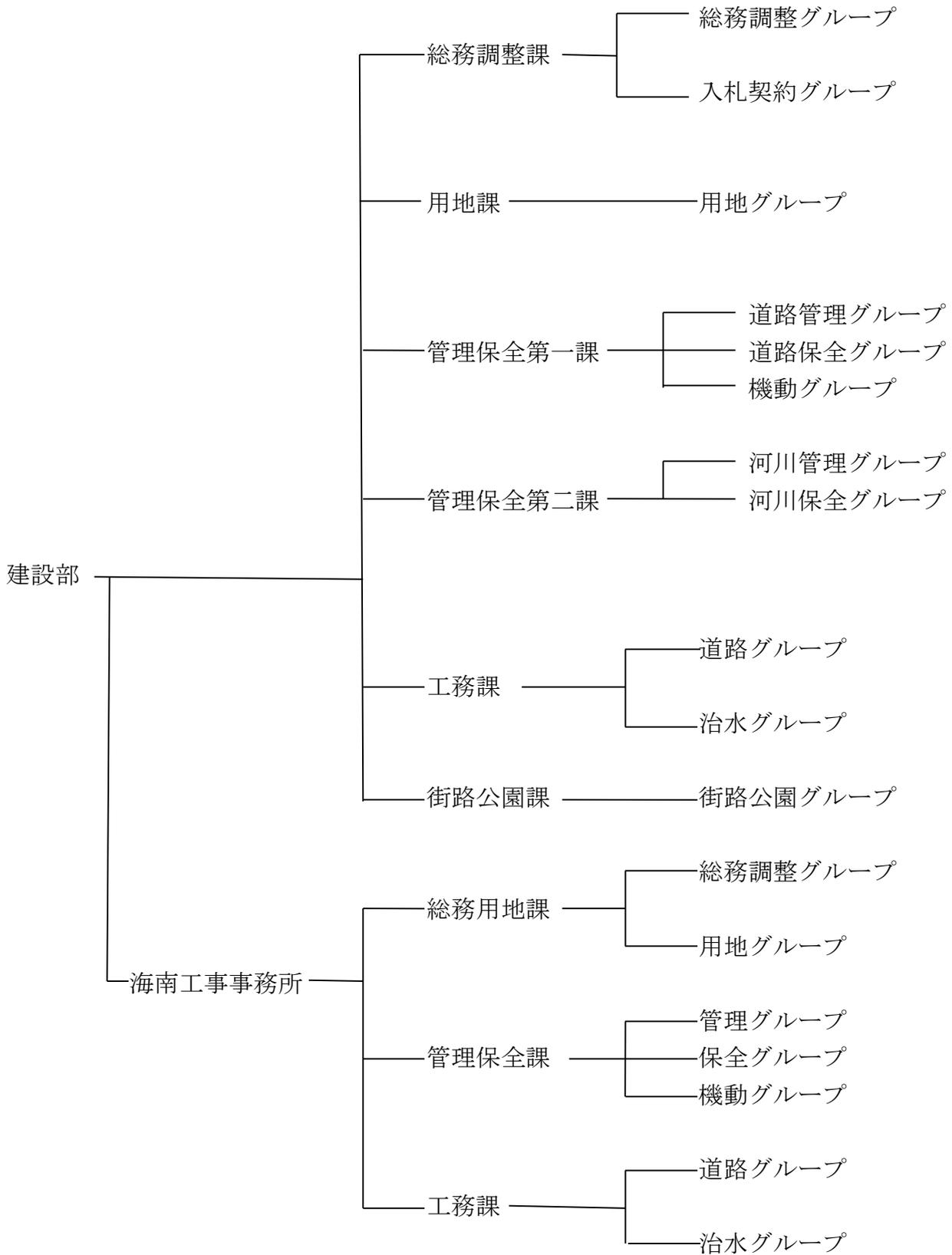
(1) 沿革

- 昭和 20 年 12 月 和歌山土木出張所として和歌山市手平に設置。
- 昭和 23 年 5 月 和歌山市小松原通一丁目一番地県庁舎前に木造庁舎が完成し、庶務課、工務課を設置。
- 昭和 34 年 7 月 工務課を工務第一課、工務第二課に分割し、管理課を設置、各課に主任を配置。
- 昭和 35 年 7 月 河川監視員を配置。
- 昭和 41 年 8 月 各課に主査を配置。また河川監理員を配置。
- 昭和 42 年 3 月 県庁北別館新庁舎に移転し、補修課を設置。
- 昭和 43 年 8 月 和歌山土木出張所を和歌山土木事務所と改め、工務関係は、和歌山班、海草班に分け班のもとにそれぞれ工務第一課、工務第二課を設置。
- 昭和 45 年 8 月 用地課を設置。
- 昭和 48 年 8 月 和歌山班に内川工務課を設置。
- 昭和 54 年 6 月 和歌山班内川工務課を改め和歌山班工務第三課を設置。
- 昭和 58 年 6 月 港湾関係事業を和歌山下津港湾事務所へ移管し、和歌山班工務第二課に和歌山班工務第三課を統合。また、総括専門員を配置。
- 昭和 59 年 2 月 補修課補修係を補修第一係、補修第二係に分割。
- 昭和 62 年 6 月 庶務課を改め総務課を設置。
和歌山班、海草班を廃止し、工務主幹（和歌山担当、海草担当）を配置。
和歌山班工務第一課を改め和歌山工務第一課を設置、和歌山班工務第二課を改め和歌山工務第二課を設置、海草班工務第一課を改め海草工務第一課を設置、海草班工務第二課を改め海草工務第二課を設置、海草工務第一課第一係、海草工務第一課第二係を道路係に統合。
- 昭和 63 年 4 月 総務課内に庶務係、工事係、市町指導係を設置し、管理課内に道路係、河川係を設置。和歌山工務第二課内に第一係、第二係、第三係を設置、海草工務第一課内に第一係、第二係を設置。海草工務第二課内に第一係、第二係を設置し、補修課内に補修係、舗装係、機動係、失業対策事業係を設置、また、野上駐在を設置。
- 平成元年 4 月 和歌山工務第二課内の第三係を第一係と第二係に統合。
- 平成元年 9 月 補修課内の失業対策事業係を機動係に統合。
- 平成 2 年 4 月 海草工務第一課内の第二係を第一係に統合、また、海草工務第二課内の第二係を第一係に統合。
- 平成 2 年 10 月 和歌山市築港一丁目 1 4 の 2 に事務所を移転。
- 平成 3 年 4 月 補修課を改め道路整備課を設置、また、和歌山工務第一課内に街路係を設置。
- 平成 4 年 4 月 和歌山工務第一課街路係を改め街路課を設置、また、区画整理事務所廃止に伴い、区画整理課を設置。
- 平成 5 年 4 月 道路整備課補修係を改め整備係を設置し、区画整理課工務係・換地係を改め換地調整係を設置。
- 平成 7 年 4 月 海南市名高に鉄道高架・日方川事務所を設置。
- 平成 8 年 4 月 区画整理課を廃止し、管理課に専門技術員を配置し、区画整理係を設置。
- 平成 9 年 4 月 企画調査課を設置。また、和歌山工務第一課を改め和歌山道路課を設置、和歌山工務第二課を改め和歌山治水課を設置、海草工務第一課を改め海草道路課を設置、海草工務第二課を改め海草治水課を設置。

- 平成 10 年 4 月 和歌山土木事務所を海草振興局建設部と改め、和歌山道路課を改め道路課を設置、和歌山治水課を改め治水課を設置、街路課を改め街路公園課を設置。
また、鉄道高架・日方川事務所を廃止し、海南市築地 1 番地 7 に海南工事事務所を設置。海南工事事務所に総務用地課、和歌山土木事務所の海草道路課を改め道路課を設置、海草治水課を改め治水課を設置。
- 平成 11 年 4 月 海南工事事務所道路課を改め道路建設整備課を設置。
- 平成 14 年 4 月 総務課に「総務グループ」、企画調査課に「企画調査グループ」、管理課に「道路管理グループ」と「河川管理グループ」、用地課に「用地グループ」、道路整備課に「整備グループ」と「機動担当」、道路課に「道路グループ」、治水課に「治水グループ」、街路公園課に「街路公園グループ」を設置し各グループにグループリーダーを配置。
海南工事事務所に事務次長を配置。海南工事事務所総務用地課を総務課と用地課に分割。
総務課に「総務グループ」、用地課に「用地グループ」、道路建設整備課に「道路建設整備グループ」と治水課に「治水グループ」を設置。
- 平成 15 年 4 月 海南工事事務所に高速用地課と農林道課を設置。
高速用地課に「高速用地グループ」、農林道課に「農林道グループ」を設置。
- 平成 17 年 3 月 海南工事事務所を海南市南赤坂 1 9 番地に移転。
- 平成 18 年 4 月 企画調査課を改め事業調整課を設置、道路課及び治水課を統合し、工務課を設置。事業調整課に「事業調整グループ」、工務課に「道路グループ」と「治水グループ」を設置。
また、海南工事事務所総務課を総務管理課に改め、道路建設整備課、農林道課、治水課の 3 課を統合し、工務課を設置、市町村合併による名称の変更に伴い、「野上駐在」を改め「紀美野駐在」を設置。
総務管理課に「総務グループ」と「管理グループ」、工務課に「道路グループ」と「治水グループ」を設置。
- 平成 20 年 4 月 海南工事事務所高速用地課を廃止。
県庁検査指導室設置により検査員を廃止。
- 平成 21 年 4 月 総務課及び事業調整課を統合し、総務調整課を設置。
総務調整課に「総務調整グループ」と「入札契約グループ」を設置。
また、海南工事事務所「用地課」を「総務管理課」に統合。
総務管理課に「総務調整グループ」と「管理グループ」及び「用地グループ」を設置。
- 平成 25 年 4 月 「紀美野駐在」を廃止。
海南工事事務所工務課に「機動担当」を配置。
- 平成 27 年 4 月 道路整備課及び海南工事事務所工務課の「機動担当」を改め「機動グループ」を設置。
- 平成 28 年 4 月 海南工事事務所総務管理課に「有田海南道路用地グループ」を設置。
- 平成 29 年 4 月 管理課と道路整備課を統合し、管理保全課を設置。管理保全課に「道路管理グループ」、「河川管理グループ」、「保全グループ」及び「機動グループ」を設置。海南工事事務所に管理保全課を設置。総務管理課を総務用地課に変更。海南工事事務所管理保全課に「管理グループ」と「保全グループ」及び「機動グループ」を設置。
- 令和 2 年 4 月 海南工事事務所総務用地課「有田海南道路用地グループ」を廃止。
- 令和 2 年 7 月 和歌山市森小手穂 2 2 7 に事務所を新築、移転。

令和5年4月 管理保全課を管理保全第一課と管理保全第二課に分割
管理保全課第一課に「道路管理グループ」、「道路保全グループ」
「機動グループ」を設置。
管理保全課第二課に「河川管理グループ」と「河川保全グループ」
を設置。

(2) 機構図



(3) 職員現況表

令和5年4月1日現在

	事務吏員				技術吏員				再任用職員		派遣職員	会計年度任用職員	臨時職員	出向職員	計
	課長級 以上	補佐級(主任)	係長級(主査)	副主査・主事	課長級 以上	補佐級(主任)	係長級(主査)	副主査・技師	事務(副主査)	技術(副主査)					
部長					1										1
副部長	1				1										2
主幹	1														1
総務調整課		2	2	5	1		1	2				2	1		16
用地課	1	1	3	2					1		4	2			14
管理保全第一課			1	3	1	1	10	1	1	3		1			22
管理保全第二課			1	3		2	1					1			8
工務課						3	5	1				1			10
街路公園課						2	1	1							4
小計	3	3	7	13	4	8	18	5	2	3	4	7	1	-	78
海南工事事務所長					1										1
次長	1				1										2
総務用地課		1	1	6					3		3	3		2	19
管理保全課		1		1		3	1	3	1	2					12
工務課						3	6	3						1	13
小計	1	2	1	7	2	6	7	6	4	2	3	3	-	3	47
計	4	5	8	20	6	14	25	11	6	5	7	10	1	3	125
	37				56				11						

4 管内土木施設現況

(令和5年4月1日現在)

(1) 総括

	数	延長	摘要
道路	56	393.9km	国道2、主要県道13、一般県道40、自転車道1
河川	39	190.2km	一級河川27、二級河川12
砂防	313		砂防指定地70、地すべり防止区域26 急傾斜地崩壊危険区域217

(2) 道路

	路線数	実延長	改良済		舗装済	
			延長	改良率	延長	舗装率
国道	2	68.1km	58.1km	85%	68.1km	100%
主要県道	13	136.9km	117.1km	86%	136.9km	100%
一般県道	40	177.1km	127.5km	72%	174.2km	98%
小計	55	382.1km	302.7km	79%	379.2km	99%
自転車道	1	11.8km			11.8km	100%
計	56	393.9km			391.0km	99%

※改良済：車道 5.5m 未満も含む

※延長は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計した値と計が一致しない場合があります。

※パーセントは小数点以下第1位を切り捨て

(3) 橋梁

	数
国道	46
主要県道	116
一般県道	173
計	335

(4) 河川

	河川数	延長	備考
一級河川	27	143.1km	紀の川水系
二級河川	12	47.0km	
計	39	190.2km	

※延長は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計した値と計が一致しない場合があります。

〔管内道路表〕

一般国道

路線名	実延長(m)	改良済				舗装済	
		5.5m以上	%	5.5m未満	%	延長(m)	%
国道370号	54,336	38,659	71%	7,627	14%	54,336	100%
国道424号	13,842	11,168	81%	721	5%	13,842	100%
計	68,178	49,827	73%	8,348	12%	68,178	100%

主要県道

路線名	実延長(m)	改良済				舗装済	
		5.5m以上	%	5.5m未満	%	延長(m)	%
高野口野上線	13,254	3,344	25%	5,547	42%	13,254	100%
粉河加太線	31,041	27,776	89%	3,097	10%	31,041	100%
岩出海南線	11,980	6,479	54%	2,509	21%	11,980	100%
岩出野上線	4,071	3,597	88%	475	12%	4,071	100%
和歌山橋本線	15,930	15,255	96%	63	0%	15,930	100%
和歌山打田線	8,477	8,325	98%	152	2%	8,477	100%
新和歌浦梅原線	9,818	9,284	95%	534	5%	9,818	100%
和歌山港線	2,159	2,159	100%	0	0%	2,159	100%
和歌山停車場線	1,954	1,954	100%	0	0%	1,954	100%
海南金屋線	11,072	6,140	55%	2,694	24%	11,072	100%
美里龍神線	8,698	522	6%	1,246	14%	8,698	100%
和歌山貝塚線	9,522	7,182	75%	1,121	12%	9,522	100%
岬加太港線	8,938	6,990	78%	694	8%	8,938	100%
計	136,913	99,007	72%	18,131	13%	136,913	100%

一般県道

路線名	実延長(m)	改良済				舗装済	
		5.5m以上	%	5.5m未満	%	延長(m)	%
花園美里線	3,093	1,627	53%	465	15%	3,093	100%
小豆島岩出線	4,459	2,275	51%	1,690	38%	4,459	100%
和歌山海南線	15,003	9,017	60%	424	3%	15,003	100%
秋月海南線	9,196	5,607	61%	1,183	13%	9,196	100%
三田海南線	4,180	3,692	88%	436	10%	4,180	100%
和歌山野上線	16,822	7,809	46%	1,534	9%	16,822	100%
小豆島船所線	4,490	1,719	38%	1,142	25%	4,490	100%
善明寺北島線	3,411	2,958	87%	420	12%	3,411	100%
有功天王線	3,257	2,689	83%	568	17%	3,257	100%
三田三葛線	2,384	1,555	65%	395	17%	2,384	100%

路線名	実延長(m)	改良済				舗装済	
		5.5m以上	%	5.5m未満	%	延長(m)	%
井ノ口秋月線	7,741	5,097	66%	647	8%	7,741	100%
岩橋栗栖線	1,410	1,304	92%	106	8%	1,410	100%
鳴神木広線	1,703	1,533	90%	170	10%	1,703	100%
西脇梅原線	3,266	1,672	51%	1,314	40%	3,266	100%
八軒家鳴神線	1,933	274	14%	399	21%	1,933	100%
和歌山港北島線	3,729	3,729	100%	0	0%	3,729	100%
紀伊停車場田井ノ瀬線	3,520	3,055	87%	379	11%	3,520	100%
紀ノ川停車場平井線	574	443	77%	0	0%	574	100%
新和歌浦線	4,992	4,128	83%	849	17%	4,992	100%
紀ノ川停車場線	1,072	1,039	97%	33	3%	1,072	100%
紀和停車場線	1,223	1,223	100%	0	0%	1,223	100%
紀三井寺線	180	180	100%	0	0%	180	100%
紀三井寺停車場線	51	51	100%	0	0%	51	100%
加太停車場線	52	0	0%	0	0%	52	100%
山東停車場線	112	0	0%	0	0%	112	100%
布施屋停車場線	757	190	25%	48	6%	757	100%
海南吉備線	9,029	648	7%	1,954	22%	6,646	74%
沖野々森小手穂線	9,292	3,962	43%	2,525	27%	9,292	100%
小野田内原線	5,750	4,406	77%	797	14%	5,750	100%
海南港線	136	0	0%	136	100%	136	100%
沓掛糸我線	577	0	0%	0	0%	577	100%
引尾下津線	10,340	2,258	22%	2,539	25%	9,951	96%
興加茂郷停車場線	6,445	4,895	76%	869	13%	6,445	100%
大崎加茂郷停車場線	5,022	1,372	27%	1,054	21%	5,022	100%
下津港下津停車場線	1,364	1,248	91%	116	9%	1,364	100%
奥佐々阪井線	7,661	6,203	81%	669	9%	7,661	100%
野上清水線	10,550	6,117	58%	1,062	10%	10,441	99%
生石公園線	3,195	1,041	33%	104	3%	3,195	100%
木ノ本岬線	1,760	1,098	62%	0	0%	1,760	100%
和歌山阪南線	7,440	6,863	92%	500	7%	7,440	100%
計	177,170	102,976	58%	24,527	14%	174,289	98%

自転車道

路線名	実延長(m)	改良済				舗装済	
		5.5m以上	%	5.5m未満	%	延長(m)	%
紀ノ川自転車道線	11,845	-	-	-	-	11,845	100%
計	11,845	-	-	-	-	11,845	100%

[管内河川表]

番号	河川名	告示延長(m)	番号	河川名	告示延長(m)
(一級河川)			(二級河川)		
1	土入川	4,239	1	清水川	500
2	新堀川	730	2	阿振川	1,000
3	打手川	3,020	3	堤川	2,350
4	七箇川	1,240	4	亀の川	12,849
5	鳴滝川	2,459	5	大坪川	1,200
6	千手川	3,350	6	日方川	6,600
7	高川	3,500	7	加茂川	10,380
8	二王谷川	1,000	8	市坪川	2,640
9	七瀬川	4,270	9	大窪川	1,500
10	住吉川	5,210	10	宮川	5,500
11	和歌川	12,100	11	小島川	258
(大門川を含む)			12	小原川	2,270
12	市堀川	2,800	小計	12	47,047
13	真田堀川	1,100	計	39	190,158
14	有本川	1,650	※住吉川、野田原川、真国川は、那賀振興局管内の延長を含む。 ※貴志川は、那賀振興局、伊都振興局管内の延長を含む。		
15	築地川	1,500			
16	水軒川	3,600			
17	津屋川	600			
18	和田川	8,700			
19	中津川	1,000			
20	杭ノ瀬川	450			
21	紀三井寺川	2,900			
22	貴志川	39,093			
23	野田原川	10,000			
24	柴目川	500			
25	梅本川	4,000			
26	真国川	22,600			
27	桂川	1,500			
小計	27	143,111			

5 令和5年度事業予算

(1) 事業費総括

(単位：千円)

	令和5年度当初 (A)	令和4年度当初 (B)	増減 (A) - (B)	前年比 (%) (A)/(B)
道路建設	※ 5,751,000	※ 4,621,000	1,130,000	124.5
(公共)	※ 4,865,000	※ 3,760,000	1,105,000	129.4
(単独)	※ 886,000	※ 861,000	25,000	102.9
街路	520,000	1,560,000	▲1,040,000	33.3
(公共)	420,000	1,270,000	▲850,000	33.1
(単独)	100,000	290,000	▲190,000	34.5
道路保全	※ 1,647,050	1,265,000	382,500	130.2
(公共)	※ 1,647,050	1,265,000	382,500	130.2
(単独)	0	0	0	—
河川	※ 1,706,875	1,458,250	248,625	117.0
(公共)	※ 1,561,875	1,328,250	233,625	117.6
(単独)	145,000	130,000	15,000	111.5
砂防	721,936	813,850	▲91,964	88.7
(公共)	653,436	742,350	▲88,914	88.0
(単独)	68,500	71,500	▲3,000	95.8
計	※10,346,861	※ 9,718,100	628,761	106.5
(公共)	※ 9,147,361	※ 8,365,600	781,761	109.3
(単独)	※ 1,199,500	※ 1,352,500	▲153,000	88.7

(※他建設部分の事業費も含む)

(2) 事業箇所別調書

(単位 : 千円)

事業名	番号	箇所名	市町村	字	事業費(当初)
道路改良事業	4	国道370号(美里2バイパス)	紀美野町	大角～赤木	150,000
	5	国道370号(美里4工区)	紀美野町	松ヶ峯～小西	1,000,000
	13	国道424号(西ヶ峯～上谷拡幅)	有田川町	青田～	※ 500,000
			海南市	上谷	
	107	紀伊停車場田井ノ瀬線	和歌山市	小豆島～出島	525,000
	108	三田海南線	和歌山市	冬野～本渡	500,000
	109	秋月海南線	海南市	多田～且来	30,000
	110	海南金屋線	海南市	別所～	※ 1,000,000
			有田川町	上六川	
	111	奥佐々阪井線	紀美野町	下佐々～	130,000
		海南市	木津		
112	野上清水線	紀美野町	梅本～坂本	930,000	
(計)					※ (4,765,000)
サイクリングロード整備事業	3	自転車利用環境整備	県内一円		※ 100,000
(計)					※ (100,000)
地方特定道路整備事業	7	三田海南線	和歌山市	冬野～本渡	20,000
	8	紀伊停車場田井ノ瀬線	和歌山市	小豆島～出島	20,000
	9	秋月海南線	和歌山市	和田～	25,000
			海南市	且来	
	10	海南金屋線	海南市	別所～	※ 200,000
			有田川町	上六川	
	11	引尾下津線	海南市	下津町大窪～下津町小畑	47,000
	12	輿加茂郷停車場線	海南市	下津町輿～下津町曾根田	30,000
	13	奥佐々阪井線	紀美野町	下佐々～	20,000
			海南市	野上新	
14	野上清水線	紀美野町	梅本～坂本	215,000	
(計)					※ (577,000)

(※他建設部分の事業費も含む)

(単位：千円)

事業名	番号	箇所名	市町村	字	事業費(当初)
小規模道路改良事業	301	岩出海南線	和歌山市	平尾～境原	21,000
	351	和歌山野上線	海南市	野尻	20,000
	352	海南吉備線	海南市	下津町百垣内、下津町笠畑	8,000
	353	引尾下津線	海南市	下津町大窪～下津町小畑	50,000
	354	大崎加茂郷停車場線	海南市	下津町大崎～下津町丸田	60,000
	355	高野口野上線	紀美野町	藪垣内～釜滝	20,000
	356	美里龍神線	紀美野町	樋下～箕六	20,000
	902	国道370号	紀美野町	福田～毛原下	60,000
	951	粉河加太線	和歌山市	藤田～加太	30,000
	952	海南金屋線	海南市	別所～扱沢	10,000
953	奥佐々阪井線	海南市	九品寺～木津	10,000	
(計)					(309,000)

(単位：千円)

事業名	番号	箇所名	市町村	字	事業費(当初)
公共街路事業	1	岡田大野中線	海南市	岡田	80,000
	2	黒江線	海南市	黒江	340,000
(計)					(420,000)
地方特定道路整備事業(街路事業)	1	南港山東線	和歌山市	西浜三丁目～関戸一丁目	20,000
	2	岡田大野中線	海南市	岡田	10,000
	3	黒江線	海南市	黒江	70,000
(計)					(100,000)

(単位：千円)

事業名	番号	箇所名	市町村	字	事業費(当初)
交通安全事業	301	岩出海南線	和歌山市	和佐関戸	20,900
	302	新和歌浦梅原線	和歌山市	西浜～舟津町四丁目	679,250
	303	秋月海南線	和歌山市	江南～仁井辺	10,450
	304	和歌山野上線	和歌山市	井辺～寺内	10,450
	305	西脇梅原線	和歌山市	木ノ本	10,450
	306	沖野々森小手穂線	和歌山市	相坂	31,350
	307	岩出海南線	和歌山市	口須佐	52,250
	308	粉河加太線	和歌山市	西庄～加太	83,600
	309	和歌山橋本線	和歌山市	秋葉町～小雑賀	18,525
	310	和歌山海南線	和歌山市	手平五丁目～小雑賀	83,600
	311	鳴神木広線	和歌山市	鳴神～太田一丁目	83,600
	312	国道424号	海南市	下津野～七山	83,600
	313	小野田内原線	海南市	且来	20,900
	314	興加茂郷停車場線	海南市	下津町小南	20,900
	315	国道370号	海南市	名高～幡川	97,600
	316	国道370号	紀美野町	下佐々～福井	104,500
	317	岩出野上線	紀美野町	小畑～動木	104,500
	905	案内標識整備	和歌山市外		※ 102,410
	906	事故危険箇所対策	和歌山市外		※ 28,215
(計)					※(1,647,050)

※ (他建設部分の事業費も含む)

(単位：千円)

事業名	番号	箇所名	市町村	字	事業費(当初)
河川整備事業 (広域河川改修)	105	大門川	和歌山市	中之島、	52,500
	106	土入川	和歌山市	松江東四丁目、島橋北ノ丁	52,500
	109	貴志川	海南市	原野、下津野、野尻	52,500
	201	和田川	和歌山市	和田、西、朝日、森小手穂、 伊太祈曾	126,000
(計)					(283,500)
河川整備事業 (総合流域防災)	202	亀の川	和歌山市	内原、紀三井寺	42,000
(計)					(42,000)

河川整備事業	107	和歌川	和歌山市	和歌浦中三丁目	10,500
(地震・高潮対策)	108	和歌川	和歌山市	三葛、紀三井寺	31,500
	203	加茂川	海南市	下津町方、下津町丸田	175,875
(計)					(217,875)
河川メンテ事業	601	和歌川	和歌山市		※ 52,500
(長寿命化対策)					
(計)					※ (52,500)

※ (他建設部分の事業費も含む)

(単位 : 千円)

事業名	番号	箇所名	市町村	字	事業費(当初)
堤防改修事業	301	和歌川	和歌山市	宇須四丁目	40,000
	302	大坪川	和歌山市	冬野	45,000
	303	加茂川	海南市	黒江	60,000
			海南市	下津町橋本	
(計)					(145,000)
大規模特定河川事業	403	七瀬川	和歌山市	宇田森、北野	315,000
	404	亀の川	和歌山市	内原、紀三井寺	231,000
	405	日方川	海南市	日方	420,000
	(計)				(966,000)

(単位 : 千円)

事業名	番号	箇所名	市町村	字	事業費(当初)
通常砂防事業	9	猿坂谷	和歌山市	西庄	21,000
	10	鳴神大谷	和歌山市	鳴神	31,500
	11	塩津谷川	海南市	下津町塩津	52,500
	12	西手谷川	海南市	次ヶ谷	42,000
	13	亀の川右支溪	海南市	次ヶ谷	42,000
	14	飯盛川	海南市	冷水	31,500
	15	飯盛川右支溪	海南市	冷水	31,500
	(計)				(252,000)
地すべり対策事業	203	上出	海南市	下津町引尾	15,750
	204	杓掛	海南市	下津町杓掛	5,250
	205	橘本	海南市	下津町橘本	84,000
	206	上谷2	海南市	ひや水	10,500
	207	梅本	紀美野町	梅本	2,100
	(計)				(117,600)

(単位 : 千円)

事業名	番号	箇所名	市町村	字	事業費(当初)	
急傾斜地崩壊対策事業	4	府 中	和歌山市	府中外	33,096	
	5	栄 谷	和歌山市	栄谷外	63,000	
	6	西 庄	和歌山市	西庄	10,500	
	7	栄 谷	和歌山市	栄谷	10,500	
	8	園 部 1	和歌山市	園部	52,500	
	9	寺 内	和歌山市	寺内外	10,500	
	10	六 十 谷	和歌山市	六十谷外	30,240	
	11	木 ノ 本	和歌山市	木ノ本	31,500	
	12	冷 水 2 0	海 南 市	冷水	10,500	
	13	脇 の 浜	海 南 市	下津町下津外	10,500	
	14	重 根	海 南 市	重根	21,000	
	(計)				(283,836)	
	小規模 土砂災害対策事業	4	府 中	和歌山市	府中	4,000
		5	大 浦	和歌山市	西浜	3,000
6		直 川	和歌山市	直川	4,000	
7		雑 賀 崎 1	和歌山市	雑賀崎	4,000	
8		内 原	和歌山市	内原	3,000	
9		坂 田	和歌山市	坂田	3,000	
10		和 歌 浦 東	和歌山市	和歌浦東一丁目	3,000	
11		園 部	和歌山市	園部	4,000	
12		雑 賀 崎	和歌山市	雑賀崎	4,000	
13		矢 田	和歌山市	矢田	4,000	
14		且 来	海 南 市	且来	6,000	
15		下 津 野	海 南 市	下津野	7,000	
16		重 根	海 南 市	重根	3,500	
17		引 尾	海 南 市	下津町引尾	6,000	
18		阪 井 2 0	海 南 市	阪井	10,000	
(計)					(68,500)	

6 主要事業概要

(1) 道路事業

① きいていしゃじょうたいのせせん 紀伊停車場田井ノ瀬線 (和歌山市 あずしま でじま 小豆島～出島)

本路線は紀の川を挟む和歌山市の北部地域と南部地域を繋ぐ路線であり、地域の生活や産業活性化に必要な不可欠な道路である。

紀の川の中州から左岸に渡河する南田井ノ瀬橋は、昭和29年に供用され、著しい老朽化に加え幅員狭小による車両規制も行なわれていることから、安全かつ円滑な交通を確保することを目的に、平成28年度から道路改良事業に着手している。

令和5年度は、引き続き、橋梁上部工事と取合せ工事を進める。



【写真 仮称新南田井ノ瀬橋
(和歌山市出島)】

② こくどう ごう 国道370号 (海草郡紀美野町 おおすみ あかぎ まつがみね こにし 大角～赤木、松ヶ峯～小西)

本路線は海南市船尾を起点とし、海草郡紀美野町を経て伊都郡高野町へと繋がる主要な幹線道路であり、そのうち紀美野町域において、2車線改良により隘路区間の解消及びアクセス向上を図っている。このうち大角から赤木までの2.7km間(美里2バイパス)については、平成24年度に事業着手し、令和5年3月に全線供用を開始した。

令和5年度は仮設道撤去工事を進める。

また、松ヶ峯から小西までの未改良区間(美里4工区)については、平成26年度に事業着手し、令和4年12月に国吉毛原トンネルを含む1.4km区間を部分供用した。令和5年度は、残る用地取得及び工事を進める。

【写真 上：大角三尾川大橋(海草郡紀美野町三尾川外)】

【写真 下：路側工事実施箇所(海草郡紀美野町中外)】



③ こくどう ごう 国道424号 (海南市 かみだに 上谷)

本路線は田辺市を起点とし、海南市域では市東部を南北に縦貫し紀の川市に至る主要な幹線道路であるが、海南市上谷地内の1.9km区間は、現道の幅員が狭小かつ線形不良のため車両のすれ違いが困難であり円滑な通行に支障をきたしていることから、平成20年度に事業着手し現道拡幅を進めている。

令和5年度は残る区間の用地取得及び工事を進める。



【写真 国道424号(海南市上谷)】

④ のかみしみずせん **野上清水線** (海草郡紀美野町 うめもと さかもと 梅本～坂本)

本路線は海草郡紀美野町の国道370号から有田郡有田川町に至る一般県道であり、生石高原県立自然公園への観光ルートだけでなく地域の生活道路として重要な路線であるが、現道の幅員が狭小かつ線形不良のため車両のすれ違いが困難であり、円滑な通行に支障をきたしていることから、平成24年度に事業着手し、2.6km区間の現道拡幅を進めている。

令和5年度は引き続き工事を進める。



【(紀美野町梅本)】

⑤ かいなんかなやせん **海南金屋線** (海南市 べっしょ ぐみざわ 別所～扱沢)

本路線は海南市の国道370号から有田郡有田川町の国道480号に至る主要な幹線道路であり、第2次緊急輸送道路に指定されているが、現道の幅員が狭小かつ線形不良のため車両のすれ違いが困難な状況であることから、広域幹線道路としての機能確保及び地域の生活道路としての安全性確保を目的として平成23年度に事業着手し、バイパス工事を進めている。

別所から扱沢までの2.8km間については、令和元年度に仮称鏡石トンネル工事に着手しており、令和5年度は引き続きトンネル工事及び明かり部の道路工事を進める。

【写真上：別所橋から法面工（海南市別所）】

【写真下：仮称鏡石トンネル含む明かり部（海南市別所）】



(2) 街路事業

① くろえせん **黒江線** (海南市 くろえ 黒江)

本路線は和歌山市から順次整備が進む松島本渡線と国道42号、また黒江築地線を経由して和歌山下津港などを結ぶ岩出海南線の一部をなす都市計画道路である。

朝夕の交通渋滞や通勤通学の歩行者・自転車が混在するなど危険な状況となっていることから、黒江字元屋敷町から黒江字北ノ町までの0.5km間について令和2年度に事業着手し、令和5年度は用地取得及び工事を進める。

② おかだおおのなかせん **岡田大野中線** (海南市 おかだ 岡田)

本路線は和歌山市から順次整備が進む松島本渡線と、国道370号を結ぶ都市計画道路であり、海南市内から和歌山南スマートICおよび和歌山市内へとアクセスする幹線道路である。

海南市内の全長約2.5kmのうち和歌山市界～県道岩出海南線の0.7km間について令和2年度に事業着手し、令和5年度は設計及び用地取得を進める。

(3) 交通安全事業

死傷事故の再現性が高い箇所や、通学路交通安全プログラムに基づく要対策箇所を中心に歩道整備や交差点改良等を実施し、交通安全対策を推進する。

令和5年度は、和歌山市内では和歌山野上線、岩出海南線及び新和歌浦梅原線等において用地取得及び工事を進める。

また、海南市内では国道424号と興加茂郷停車場線および小野田内原線において、測量・設計、用地取得及び工事と海草郡紀美野町内では国道370号と岩出野上線において用地取得及び工事を進める。

(4) 無電柱化事業

安全で快適な通行空間、都市景観の向上や都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性の向上を図るため、粉河加太線、和歌山橋本線、新和歌浦線、和歌山海南線、鳴神木広線及び国道370号において無電柱化を推進する。

令和5年度は、国道370号で管路整備工事を進め、粉河加太線ほか4路線では詳細設計を進める。

整備前



整備後



【写真 和歌山野上線 (和歌山市田中町)】

(5) 河川事業

【 河川整備事業（広域河川改修） 】

①和歌川（大門川）（和歌山市 中之島・納定）

和歌川は和歌山市内を南北に流れ、これにつながる大門川、真田堀川、有本川、市堀川、和田川、築地川、水軒川、紀三井寺川、中津川、津屋川及び杭ノ瀬川の11支派川からなる一級河川であり、和歌浦湾及び和歌山下津港に流入する感潮河川である。

大門川工区については、平成27年度末で和歌川分派点からJR橋付近までの1.3km間の河床掘削が完了、JR橋の橋脚補強工事と近接する護岸工事はJRに委託し、令和3年度に完成した。

令和5年度は引き続きJR橋上流の護岸工事を進める。

また、水質浄化対策として昭和44年からヘドロの浚渫、昭和54年からは和歌川ポンプ場による浄化用水導水を行い、水質改善に取り組んでいる。

②和田川（和歌山市 西・井戸・吉礼・伊太折曾）

和田川では和歌川合流点から上流7.2km間の河川改修事業に着手しており、合流点から上流4.2km間については平成25年度から平成29年度の床上浸水対策特別緊急事業により概成している。

平成30年度からは引き続き交付金事業により護岸工事を進めており、令和5年度は根固工及び護岸工事を進める。



【写真：和田川（和歌山市吉礼）】

③土入川（和歌山市 松江・北島）

土入川は、昭和28年度に紀の川合流点から上流3.5km間、支川である打手川は、平成4年度に土入川合流点から上流2.4km間の河川改修事業に着手している。

平成27年度から土入川本川の浚渫工事を進めており、令和5年度は附帯工作物の補強工事を進める。

また、平成26年度には船舶収容施設が土入川の紀の川合流部付近に完成し、これにより土入川内の不法係留船舶を一掃した。

④貴志川（海南市 原野・別院・野上中）

貴志川では昭和28年7月洪水で大きな被害を受けたため、国直轄事業により紀の川合流点から上流6.0km区間の工事が行われている。なお昭和39年の河川法改正に伴い、紀の川が一級河川に指定され、当該区間は国直轄管理となっている。

上流の県管理区間では、早期に整備効果を発現させるため段階的な整備を行うこととし、近年最大である平成23年9月洪水と同規模の洪水に対して家屋浸水被害が生じることのないよう平成29年に紀の川水系貴志川圏域河川整備計画を策定し、河川整備に着手した。

令和5年度は、用地取得及び護岸工事を進める。

【 大規模特定河川事業 】

① 七瀬川 (和歌山市 北・宇田森)

七瀬川は、平成6年度に紀の川合流点より上流2.7km間を事業化し、紀の川合流点から鴨居川合流点までの1.7km間が令和3年度に完成した。

令和5年度は引き続き上流の河道整備等を進める。



【写真：七瀬川 (和歌山市宇田森)】

② 亀の川 (和歌山市 内原・紀三井寺)

亀の川は、昭和40年度に河口から4.8km間を事業着手し、平成30年度までに下流0.7km区間が完了した。

令和5年度は引き続き護岸整備及び中橋の架け替え工事を進める。



【写真： 亀の川 (和歌山市布引)】

③ 日方川 (海南市 日方)

昭和63年度に中小河川改修事業として着手し、平成3年度からは新町橋から上流0.9km間の整備を進め、平成19年度には井松原橋、平成21年度には東橋の架け替えが完了している。

令和2年度からは大規模特定河川事業として事業の進捗を一層図ることとし、令和3年度は下橋、令和4年度は大橋の架け替えが完了した。

令和5年度は引き続き新町橋の架け替え工事を進める。



【写真： 日方川 (海南市日方)】

【 河川整備事業 (地震・高潮対策) 】

① 和歌川 (和歌山市 塩屋・和歌浦中・三葛)

平成18年度から水門施設等の遠隔操作化及び和歌川ポンプ場から下流部の支川も含めた堤防の嵩上げ工事に着手しており、令和5年度は津屋川排水機場水門の耐震対策工事及び和歌川、紀三井寺川の堤防嵩上げ工事を進める。

② 加茂川 (海南市 下津町方)

平成14年度に硯大橋より上流0.4km間について、河川高潮対策事業に着手しており、令和3年度に支川宮川の排水機場が完成し令和4年9月より運用を開始した。

令和5年度は引き続き前川橋の架け替え工事を進める。



【写真：加茂川 (海南市下津町方)】

(6) 砂防事業

土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害を未然に防止するため、砂防堰堤やがけ崩れ対策のための擁壁工といった土砂災害防止施設の整備（ハード対策）を推進する

【 通常砂防事業 】

① 猿坂谷 (和歌山市)

和歌山市西庄地内において、令和3年度に事業に着手し、令和5年度は砂防堰堤工事を進める。

② 鳴神大谷 (和歌山市)

和歌山市鳴神地内において、令和4年度に事業に着手し、令和5年度は用地取得を進める。

③ 塩津谷川 (海南市 下津町)

海南市下津町塩津地内において、令和2年度に事業着手し、令和5年度は引き続き砂防堰堤工事を進める。

④ 西手谷川 (海南市)

亀の川右支溪 (海南市)

海南市次ヶ谷地内において、令和3年度に事業着手し、令和5年度は用地取得及び砂防堰堤工事を進める。

⑤ 飯盛川 (海南市)

飯盛川右支溪 (海南市)

海南市冷水地内において、令和4年度に事業着手し、令和5年度は引き続き砂防堰堤の整備に係る調査・設計を進める。

【 地すべり対策事業 】

① 上出地区 (海南市 下津町)

平成29年度に事業着手し、令和5年度は引き続き対策工事を進める。

② 橋本地区 (海南市 下津町)

令和元年度に事業着手し、令和5年度は用地取得及び対策工事を進める。

③ 上谷2地区 (海南市)

令和4年度に事業着手し、令和5年度は引き続き調査・設計を進める。

【 急傾斜崩壊対策事業 】

① 府中地区 (和歌山市)

平成28年度に事業に着手し、令和5年度は引き続き対策工事を進める。



【写真：上出地区（海南市下津町引尾）】

- ② ^{さかえだに} 栄谷 2 地区 (和歌山市)
令和元年度に事業に着手し、令和 5 年度は引き続き対策工事を進める。
- ③ ^{にしのしょう} 西庄 4、^{さかえだに} 栄谷、^{そのべ} 園部 1 8 地区 (全て和歌山市)
令和 2 年度に事業に着手し、令和 5 年度は引き続き対策工事を進める。
- ④ ^{てらうち} 寺内 2、^{むそた} 六十谷、(全て和歌山市)
令和 3 年度に事業に着手し、令和 5 年度は対策工事に着手する。
- ⑤ 木ノ本、(和歌山市)
令和 4 年度に事業着手し、令和 5 年度は調査設計を進める。
- ⑥ ^{わきの はま} 脇の浜地区 (海南市下津町)
令和 3 年度に事業着手し、令和 5 年度は引き続き工事を進める。
- ⑦ ^{しこね} 重根 9 地区 (海南市)
令和 4 年度に事業着手し、令和 5 年度は調査設計を進める。

7 総務調整業務

(1) 建設部に属する事務についての調整

- 1) 公共事業プロジェクトに関する調整
- 2) 建設部における地震時また平常時の危機管理マニュアルの作成及び訓練
- 3) 不良不適格業者の排除、新分野進出などの建設業構造改革に関する調査
- 4) 工事現場の適正な施工体制の確立に関するパトロール
- 5) コスト縮減に関する調査
- 6) 県産品の活用促進に関する調査
- 7) 建設発生土に関する調査
- 8) 建設リサイクル法に関するパトロール及び事務手続き

(2) 事業進行管理

建設部における公共事業の効率的な執行を図るため、全般的な事業の進行管理を行う。

(3) 技術職員の能力向上支援

建設部職員の技術力向上を目的とした効果的な現場研修などについて、企画、立案から実施をする。

(4) 市町事業の指導・監督

市町に、事業に係る補助金申請から出来高認定について指導を行うなど、補助、災害復旧事業の適正執行を促す。

8 用地業務

公共用地の取得及びこれらに伴う損失補償に関する事務は、関係者の権利・義務に多大な影響を及ぼすものであり、その公正で適正な執行が求められる。

また、最近は土地に係る権利等も複雑化するとともに、関係者の権利意識の高まりにより、公共用地の取得、損失補償に係る事務も複雑・多様化している。

特に、当建設部では土地利用密度の高い地域の用地取得が大きなウェイトを占め、用地取得に伴う大型物件を含む補償件数も多数あることから、事務が一層複雑となっている。

公共用地の取得を円滑に進め、適正な補償を実施するため、さらには県民への説明責任を果たせるよう、担当職員の幅広い知識の習得と専門的な事務処理能力の向上に努め、用地取得業務の推進に取り組んでいる。

用地取得及び物件補償状況

(単位：千円)

区分 年度	用地費		物件補償費		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成12年	232	4,999,710	735	3,229,844	967	8,229,554
平成13年	232	3,444,049	583	2,371,747	815	5,815,796
平成14年	322	4,365,192	856	3,757,347	1,178	8,122,538
平成15年	344	3,169,553	811	2,917,671	1,155	6,087,224
平成16年	270	2,560,011	795	2,399,621	1,065	4,959,632
平成17年	198	2,062,562	551	1,896,294	749	3,958,856
平成18年	249	2,200,729	599	1,937,271	848	4,138,000
平成19年	269	2,029,674	798	2,975,441	1,067	5,005,115
平成20年	416	2,493,652	904	2,600,045	1,320	5,093,697
平成21年	390	3,764,207	887	3,413,977	1,277	7,178,184
平成22年	444	4,093,203	1,372	6,462,637	1,816	10,555,840
平成23年	307	2,673,410	677	3,146,150	984	5,819,561
平成24年	326	2,290,360	659	2,171,827	985	4,462,187
平成25年	205	1,479,254	362	1,858,282	567	3,337,536
平成26年	319	1,882,826	555	1,978,259	874	3,861,085
平成27年	390	2,182,823	617	2,421,768	1,007	4,604,591
平成28年	462	2,484,361	589	2,103,591	1,051	4,587,953
平成29年	354	2,266,975	787	2,461,842	1,141	4,728,817
平成30年	275	1,875,355	1,237	4,807,874	1,512	6,683,229
令和元年	225	1,121,933	1,351	4,927,373	1,576	6,049,306
令和2年	177	621,688	573	1,949,611	750	2,571,299
令和3年	163	551,851	554	2,334,474	717	2,886,325
令和4年	150	430,424	555	2,059,884	705	2,490,308

9 管理業務

(1) 道路管理

道路管理業務は道路区域の決定及び変更、供用の開始及び廃止、道路占用及び占用に伴う掘削等工事の許可、道路管理者以外の者が行う道路工事の承認、官民境界確定等の財産管理、通行規制等多岐にわたっている。

近年交通量の増加に伴って道路の傷みも激しいため、常に道路パトロールを行い早期の維持修繕に対応することが重要であり、また、道路に関する妨害の排除も安全な通行の確保のためには欠かせない業務である。

また、占用関係については生活の多様化に伴い、上下水道、電気、ガス、電話等の道路敷を利用したインフラ整備が盛んに行われている状況にあり、同一箇所において複数の道路掘削が行われないよう、「道路掘り返し規制連絡協議会」を通じて関係機関に協力を求めるとともに、工事期間中の安全確保や適正復旧を指導している。

なお、道路占用許可等件数は以下のとおりである。

道路占用許可等件数の推移

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
道路占用許可	336(81)	396(114)	363(125)	352(107)	422(99)	574(108)	575(92)	357(51)	577(94)	443(87)
掘削工事許可	206(63)	246(52)	201(66)	194(56)	221(53)	146(43)	216(51)	182(42)	149(36)	111(46)
道路工事施行承認	69(12)	122(16)	61(11)	49(9)	61(13)	81(9)	69(10)	63(10)	61(12)	42(15)
官民境界確定	38(17)	47(7)	56(15)	42(13)	76(13)	37(11)	46(19)	45(8)	30(3)	30(3)

※()内は、うち海南工事事務所処理件数

道路愛護団体

令和5年4月時点

会の名称	代表者	会員数(人)	設立年月日	対象路線
別所道路愛護会	山本茂和	75	昭和26年5月31日	海南金屋線
海南市野上地区	小玉美津雄	1,412	昭和54年7月24日	国道370号、国道424号、奥佐々阪井線、和歌山野上線、岩出野上線
扱 沢	畠中正博	16	昭和61年4月1日	海南金屋線
岡大谷地区	岩森俊人	90	平成12年4月1日	海南金屋線
杏 掛	三木宏郁	16	昭和43年7月1日	引尾下津線
大 窪	初博志	7	昭和43年7月5日	引尾下津線
小畑区	種治一弥	61	昭和42年4月1日	引尾下津線
紀美野町	宮下和久	1,504	昭和59年7月1日	国道370号、県道岩出野上線、 県道高野口野上線
計	8団体	3,181		

(2) 河川管理

河川管理業務は水防に関すること、河川占用及び使用許可に関すること、水質の保全に関すること、河川の愛護奨励に関することなど多岐にわたっている。

占用については、家屋設置を占用目的とする許可が大門川に30件存在しているが、戦災復興や都市計画換地（昭和33年頃）として、やむなく許可したものであり、地位承継や権利譲渡を一切認めないという条件を付している。

内川（和歌川、大門川、真田堀川、有本川、市堀川の5河川の総称）の水質改善対策として、国土交通省、和歌山県、和歌山市が連携し、浄化用水導水、底泥浚渫、下水道整備等を行っている。

浄化用水導水では、国土交通省が有本揚排水機場（平成12年完成）により紀の川から、県では和歌川ポンプ場（昭和52年完成）により和歌浦湾から導水を行っている。

また大門川の水質改善のため、令和2年度から令和8年度末までの間、農業用取水の取水がされない期間（令和4年度は12月1日から翌年4月21日、平日9時から17時を基本）において、岩出頭首工で取水し、宮井水路・四箇井水路等の農業用水路を利用した導水について、国土交通省・和歌山県・和歌山市の連携により実施している。

底泥浚渫は県が実施しており、これまで和歌川及び市堀川で4次に渡る浚渫を完了している。また平成17年度から大門川のJR橋梁付近までの下流区間に着手し、平成27年度に完了している。

このほか和歌川及び市堀川の両岸に遊歩道を設置するなど、親しみのある川づくりを目的とした整備を行っている。

不法係留船対策については、係留者への徹底指導や土入川の平成26年の船舶収容施設の完成により解消された。

なお、河川占用許可等件数は以下のとおりである。

河川占用許可等件数の推移

目的別	新規許可件数			継続許可件数		
	R2	R3	R4	R2	R3	R4
公園緑地	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)
運動場	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
農耕地（含果樹作、竹作）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
物置場、物干場、物揚場、棧橋	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	1 (0)
木材、船舶定けい	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
通路（除橋梁）	8 (0)	2 (0)	1 (0)	8 (0)	46 (1)	9 (0)
その他の占用（工作物を設けないもの）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	16 (0)	0 (0)
家屋（含小屋、露店、テント等）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	3 (0)	6 (0)
柵類、電線、各種施設等	47 (25)	112 (17)	61 (33)	35 (203)	455 (105)	180 (109)
電柱、棒、杭等	12 (0)	11 (0)	3 (0)	0 (0)	34 (0)	21 (1)
橋梁	3 (3)	4 (1)	3 (1)	3 (17)	44 (25)	45 (25)
堰	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	3 (3)	3 (3)
水こいう門	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
その他の工作物設置	43 (7)	9 (6)	53 (4)	14 (8)	27 (11)	185 (14)
盛土、掘削等土地の形状変更	5 (1)	2 (0)	2 (2)	0 (2)	0 (0)	0 (0)
小計	118 (36)	140 (24)	123 (40)	66 (233)	633 (145)	450 (152)
土石、砂利等採取	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
官民境界確定	15 (0)	12 (2)	16 (5)	0 (0)	2 (0)	0 (0)
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計	133 (36)	152 (26)	139 (45)	66 (233)	635 (145)	450 (152)

※（ ）内は、海南工事事務所処理件数を再掲

河川愛護会設立状況一覧表

令和5年4月時点

番号	名称	代表者氏名	会員数	設立年月日	対象河川
1	大野地区 道路河川愛護会	平木 崇士	2, 100	昭和43年4月1日	日方川
2	日方川河川愛護会	中野 昌臣	1, 500	昭和43年4月1日	日方川
3	小原地区小原川愛護会	後藤 保喜	150	昭和51年1月1日	小原川
4	中地区河川愛護会	楠瀬 伸和	170	昭和53年1月1日	小原川
5	小南河川愛護会	中道 裕一	100	昭和53年9月1日	小原川
6	下出地区加茂川愛護会	大田 久貴	40	昭和56年7月1日	加茂川
7	貴志川・亀の川・ 野田原川愛護会	小玉 美津雄	2, 250	昭和54年7月24日	貴志川・亀の川・ 野田原川
8	小畑地区 宮川堤防愛護会	種治 一弥	70	昭和59年1月17日	宮川
9	橋本地区 加茂川・市坪川愛護会	前山 裕	120	昭和61年9月1日	加茂川・市坪川
10	市坪地区 市坪川・大窪川愛護会	王蔵 秀文	90	昭和61年10月1日	市坪川・大窪川
11	亀の川河川愛護会	辻 健次	2, 000	昭和63年7月24日	亀の川
12	和田川伊太祈首地区河川愛護会	大谷 秀之	165	昭和63年9月1日	和田川
13	和歌山市内川美化推進会 北支部	古河 英雄	899	昭和63年4月1日	有本川・大門川 ・ 真田堀川・市堀
14	和歌山市内川美化推進会 南支部	林 紀生	443	昭和63年4月1日	和歌川
15	直川河川愛護会	嶋 雅男	83	平成元年11月1日	千手川
16	美里河川愛護会	木元 伸彦	180	平成3年11月26日	貴志川
17	リバーサイドフェスティバル実行委員会	寺本 正樹	50	平成3年4月1日	貴志川
18	東地区小原川 河川愛護会	玉井 泰広	70	平成14年4月1日	小原川
19	曾根田河川愛護会	出口 由宣	50	平成18年3月15日	加茂川
20	大東ふれ愛プラザ方方	瀬川 禎彦	40	令和元年9月17日	加茂川
21	方南区宮川河川愛護会	炭 典樹	30	令和3年10月1日	宮川
計	21団体		10, 600		

(3) 海岸管理

海草振興局管内の一般公共海岸における適正管理のため、不法占用の解消に向けて取り組んでいる。

○和歌山市西浜地先の一般公共海岸『水軒の浜』

「水軒の浜」において、「白砂青松」の景観再生及び県指定文化財「水軒堤防」を保全するため、景観支障物や不法占拠物件撤去の取組を実施している。

平成23年度から県では指導を強化しており、平成27年度に海浜地内の不法占拠物件などの景観支障物について、集中的な指導により自主撤去を促すとともに、県での撤去（行政代執行を含む）を行った。

この結果、平成21年2月の調査時点では、住宅・事務所・倉庫等が204件存在したが、令和元年5月に不法占拠物件の撤去が完了している。

また平成30年度から海浜地の払下げ手続きを開始し、令和元年8月に完了した。

・水軒の浜経過

所有者・・・国土交通省（管理者：和歌山県）

昭和23年 都市計画公園区域に指定（水軒堤防公園 平成31年名称変更）

昭和34年 県指定文化財に指定（水軒堤防）

令和元年 国指定文化財に指定（水軒堤防）

○和歌山市磯の浦地先の一般公共海岸『磯の浦』

平成18年から県では一般公共海岸の官民境界確定作業を進めており、併せて不法占拠状態が確認できた物件について自主撤去の指導を行っている。

境界確定した箇所38件の不法占拠物件について順次指導を行い、平成27年度7月末には全て撤去が完了した。

令和2年度には1箇所確定したところであり、今後も未確定箇所の教会確定作業を進めていく。

また不法占有物件を撤去した一般公共海岸は、「磯の浦地域の活性化を図るための全体事業計画」に基づき、一般社団法人マリパーク磯の浦（当時は磯の浦海水浴場管理運営委員会）に占有許可を出している。

10 歳入関係

令和4年度

(単価:円)

科目	調定金額
土木費負担金	290,586,000
土木使用料(貸地料)	475,806
" (道路)	87,710,188
" (河川堤塘)	66,754,325
" (港湾・海岸)	6,086,501
" (公園、緩衝緑地、和歌公園)	11,439,119
" (小型船舶係留施設・河川)	9,996,340
証紙収入	16,455,680
証紙外収入(公文書開示)	155,510
財産貸付収入(自動販売機)	344,880
市町村受託事業収入	45,711,000
延滞金	4,800
雑入(自動販売機電気使用料)	61,998
雑入(電線共同溝整備)	11,205,700
計	546,987,847

11 建設業許可業者数

令和5年4月末現在

市町村 区分	和歌山市	海 南 市	紀美野町	計
知事許可	1,675	209	57	1,941
大臣許可	37	2	1	40
計	1,712	211	58	1,981



(写真 庁舎上空より撮影)

海草振興局建設部

〒640-8312 和歌山市森小手穂 2 2 7

電話.073-488-7876 (代表) Fax.073-488-5182

建設部 直通電話 市外局番 (073)

○総務調整課 総務調整G 488-1366

入札契約G 488-1705

○用 地 課 488-1752

○管理保全第一課 道路管理G 488-5771

道路保全G 488-5205

○管理保全第二課 河川管理G 488-6163

河川保全G 488-5441

○工 務 課 道路G 488-5083

治水G 488-5032

○街路公園課 488-2445



海南工事事務所

〒642-0017

海南市南赤坂 19

電話.073-483-4824 Fax.073-483-4890